保護者向け

9月号

校長室だより

令和7年9月1日 座間市立相武台東小学校 校長 柏木 直樹

41日間の夏休みが終わりました。学校に戻ってきた子供たちの輝 く様子からは、充実した夏休みだったことが伺えます。

夏休み前の終業式では、「夏休みはレベルアップの機会がたくさん あるので、いろいろなことにチャレンジしてください。」と子供たち に話していましたが、チャレンジや体験などを通して誰もが成長を遂 げていることと思います。学校は2学期も子供たちに様々なチャレン ジの場を提供していきます。保護者の皆様には子供の背中を押し、チ



ャレンジする気持ちを応援していただけると有難いです。そして子供たちには、夏休みで得た力 を活かしながら、先生や仲間と共にさらに学びを広げ深めていってほしいと願っています。

生活のリズムを整えること

二十四節季では「処暑」に入っていますが、暑さが収まるのはまだまだ先になりそうです。夏休み中、冷房の効いた室内で過ごすことが多かった子供にとっては、涼しい教室以外での活動もある学校生活に慣れるのには少し時間がかかるかもしれません。学校では、朝の健康観察は勿論のこと、校庭や体育館での活動時には暑さ指数(WBGT)を測定するなど、児童の体調や活動環境に留意しながら行ってまいります。ご家庭でも、学校生活に合わせた規則正しい生活習慣や登校前の体調については、新学期の始まったこの時期は特に留意していただきたいと思います。

子供の様子が気になったら

2 学期が始まり、友達との再会や学校生活の再開を喜んでいる子が多いとは思いますが、夏休み明けは登校しぶりや不登校が増えるというデータがあります。理由は様々あろうかと思いますので、まずは担任にご相談ください。また、相談の相手は担任だけでなく学年の教員や3名の教育相談コーディネーター、スクールカウンセラーもおります。不登校の兆候や悩んでいる様子をキャッチした時には早めにご相談ください。

〈スクールカウンセラー〉

◇藤田佳子 9月の相談日:8日(月) 22日(月) 29日(月) ※9月以降の相談日については、学校だよりをご覧ください。

〈教育相談コーディネーター〉

- ◇黒川麻紀子(特支級担任) ◇星野瑛里香(6年1組担任)
- ◇梶原由美子(4年1組担任)

スクールカウンセラーの主な役割

◇児童に対するカウンセリング

個別の悩みや不安、学校生活での困りごとなどを聞き、問題解決をサポートします。

◇保護者に対するカウンセリング

子育てに関する悩みや、子どもとの接し方などについて相談に応じ、保護者を支援します。

◇教職員に対するコンサルテーション

教職員に対して、児童への対応や、より良い教育環境づくりに関するアドバイスを行います。

教育相談コーディネーターの主な役割

◇関係機関との連携

学校と教育委員会、医療機関、福祉施設など、様々な関係機関との連携を円滑に進めます。

◇情報共有

児童の状況や支援に関する情報を関係者間で共有し、一貫した支援体制を構築します。

◇ケース会議の開催

支援が必要な児童のために、関係者が集まり、情報共有や具体的な支援策を検討するケース会議を運営します。

おやじの会の皆様に感謝!

夏休み中の8月16日(土)に、校庭南門から出た通路の下草刈りを「おやじの会」の方々に行っていただきました。普段は利用しない通路ですが、遠足や校外学習などで利用しますので、大変助かりました。

大変暑い日となっていましたが、子供たちのための環境整備にご 尽力をいただきました「おやじの会」の皆様には心から感謝を申し上 げます。ありがとうございました。

